

タイ6期松生敏子（まついけとしこ）
国際交流基金“日本語パートナーズ”

第6回派遣報告 「アンカルン ・ 校内掲示版」 2018年9月

放課後の部活動、アンカルンの練習風景です。インドネシアの打楽器です。ゆすって竹筒と竹筒をぶつけて音を出します。長さや太さの違う竹で、音階を作っています。ハンドベルのように、分担して全員で音階を作っていきます。

校内には掲示版がたくさんあります。日本語学科の掲示版に、今までに実施した制服紹介、七夕祭り、折り紙、習字の日本文化紹介の写真を発表しています。日本語を選択していない生徒も、日本について少しでも関心を持ってもらえることを期待しています。

高校2年生の掲示版には、リサイクルや再生可能エネルギーの風力・水力・森林についてのポスターの力作が掲示されていました。



タイは、街角にたくさんの花があります。ジャスミンの白い花で、花輪を作って仏様にお供えます。国花はゴールデンシャワーという藤のような花ですが、花びらは黄色です。チャドラーダーパレス周辺の街路樹には、ランが咲いていました。